

コンブ干し作業を楽にするアシストスーツを開発しました

背景

漁業経営体の減少、生産量の低迷（H9まで3万トン前後▶H19以降2万トン割れ）

コンブ漁業の現状

大部分が手作業で行われる漁業形態
生産地域の高齢化

一要因

労働負担大

特に乾燥作業は重労働

中腰作業
多数の人手必要

コンブ干し作業の軽労化に強い要望

アシストスーツの開発



成果



コンブ作業用アシストスーツ

アシスト材の曲げに対する復元力により前屈姿勢における腰の負担を軽減

着用により腰背部（脊柱起立筋）の筋活動が被験者平均で約2割軽減

着脱しやすく、作業中ずれにくいスーツ構成

長期モニターにより負担軽減効果を確認



モニターからは「腰は間違いなく楽」等の評価



☆6/1より販売開始!

農業等の作業現場からも反響あり

期待される効果

- ・コンブ作業の軽労化により、高齢者を含む担い手の確保が促進され、生産地域の活性化に貢献。
- ・前屈姿勢で行われる多くの作業に適用が可能であり、波及効果が大きい。